

とやまノーム(農務)ステイ事業

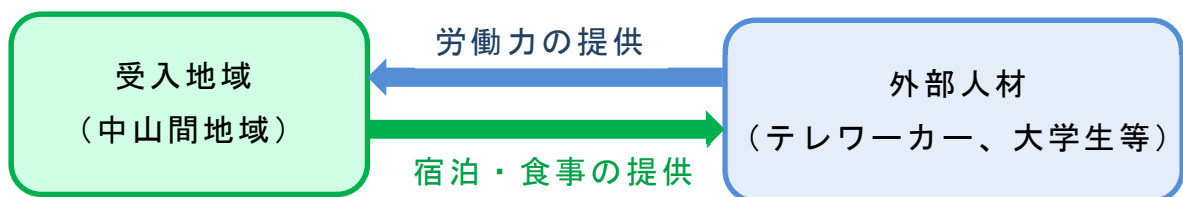
農村振興課都市農村交流係

1 趣 旨

過疎化・高齢化の進行による農業の労働力不足に直面する中山間地域において、農繁期に農作業・農村滞在希望者が短期的に滞在し、地域の農作業労働の一翼を担うことで、労働力不足の解消を図るとともに、交流を通じて関係人口を拡大する取組みを実施し、県内各地での関係人口創出の一つのアプローチとして確立を図る。

2 事業内容(事業期間:3年間)

- (1) 中山間地域において、農繁期の人手不足解消のため外部人材の受入を希望する地域と、テレワーカーや大学生などデジタル技術を活用して場所を選ばず社会経済活動ができ、農村への関心が高い人材をメインターゲットとしてマッチングする。
- (2) 外部人材は農村地域に短期的に滞在しながら、地域と協働で農作業を実施し、受入地域側は労働力提供の対価として滞在期間中の宿泊(農家宅への民泊や民宿等)と食事を提供する取組みを実施する。
- (3) 令和5年度は試行的に実施し、将来的な県内展開へ向けて外部人材の受入にあたって最適な地域側の体制等を検証する。



3 事業の効果

- ・ 農業や農村生活に関心の高い都市住民が農作業を通じて地方との関係性を構築する機会の創出
- ・ 農村滞在中の交流を通じた受入地域の魅力 PR による関係人口の拡大
- ・ 外部人材の農業技能習得による就農へのきっかけづくり
- ・ 農繁期における農村地域の労働力不足の解消
- ・ 受入地域の宿泊、食事、体験のサービス提供のノウハウ蓄積による農泊実施地域への昇華